

## 令和3年度放射線の健康影響に係る研究調査事業新規採択課題

### (1)放射線健康管理に資する線量評価に関する研究

課題名	主任研究者	所属機関
個人避難行動及び大気拡散シミュレーションに基づく福島第一原発事故における住民の初期内部被ばく線量推定の精緻化に関する研究	栗原 治	量子科学技術 研究開発機構
浜通り地域を対象とした帰還住民の天然および人工放射性核種からの被ばく線量調査	細田 正洋	弘前大学

### (2)事故に係る身体面・心理面の健康影響およびそのメカニズムに関する研究

課題名	主任研究者	所属機関
福島県内外での疾病動向の把握に関する調査研究	祖父江 友孝	大阪大学
低線量長期被ばくマウスおよび細胞の超高感度変異検出に基づく放射線影響と変異誘発機構の解析	権藤 洋一	東海大学
ゲノム変異シグネチャー解析で紐解く低線量放射線の発がん寄与割合とメカニズム	鈴木 啓司	長崎大学
被ばくの分子指標を用いた低線量・低線量率放射線によるがんリスクの直接評価	臺野 和弘	量子科学技術 研究開発機構
放射線による“ゲノム不安定性・がん”のリスク上昇メカニズムと、リスク診断法・制御法の研究	吉岡 研一	国立がん研究 センター

### (1)と(2)を横断する研究

課題名	主任研究者	所属機関
複数の生物学的指標を組み合わせた長期放射線影響の予測と社会実装に向けた取り組み	盛武 敬	産業医科大学

### (3)事故による放射線不安への対策に資する研究

課題名	主任研究者	所属機関
放射線に対する恐怖・不安により生じる行動のメカニズムと心理学・行動経済学的制御に関する研究	平井 啓	大阪大学
セカンドプレイスでの放射線リスクコミュニケーションの実現	田中 健次	電気通信大学